

「信濃教育」目次集

毎号に登載したもの

- ・口絵「今、教師や子どもは」
- ・本会の動き（前月分）
- ・インフォメーション
- ・編集後記

〔標 題〕

〔筆者名〕

四月（一五二九号）

巻頭言 ゆるぎない芯

巻頭言 二十六年度の出発に当たって思うこと

〜今一度、不易なるものへの眼差しを〜

後藤 正幸

△テーマ 私の学級づくりとその願い

わたしの学級づくり

学級を支えてくれているもの

生徒の自主性・自発性を伸ばす集団づくりを

目指して〜特別活動（生徒会活動）を通して

小椋 純也

みんなで頑張ること一人でも頑張れること

トンプボ学習を通して学ぶ〜

一人ひとりが輝く学級づくり

ふるさとCM制作を通した学級づくり

丸山 美恵

五月（一五三〇号）

巻頭言 「災害支援ながの子ども募金実行委員

会」のこと

巻頭言 大切にしたい伝承の連鎖と主体的呼応

後藤 正幸

△テーマ 薬師寺東塔の薨

薬師寺 国宝 東塔と長野の修学旅行

奈良薬師寺東塔の瓦

薬師寺東塔の薨の歴史

教師として、自分の生き方の手本となった恩

師との出会い

挑戦

理科準備室と白衣そして子どもを大事にする

先生方

ひと、こころ、つながり

確かな感覚を鍛える

「役割」があるということ

湖北の十一面観音

随筆

道遠し 一

校則以前

毛涯 章平

国家のマナー 個人のマナー

吉村 徹

六月（一五三一号）

巻頭言 子どもの生活

巻頭言 「賢い」子どもを育てたい―多面的な

認識・思考・判断の力の育成を

△テーマ 学力問題を考える 子どもの学びを考える

学ぶことの喜びはいつもそこにあるか

荻谷 夏子

若い先生を育てる研修〜教師としての自覚を

育て、学力向上につなげる〜

教員の同僚性をいかして、授業改善と児童支

援に取り組む体制づくり〜一人二授業公開と

学びの時間の実施〜

今井 康哲

今、できることを〜学力向上に向けた小さな

取り組み〜

学力向上の取り組みを振り返って〜問題解決

学習を中心とした学力向上の取り組みから〜

生徒が主役の学校へ

小松 雅人

城田 真裕

北原 憲康

中井 文彦

「英語表現に慣れ親しみ、コミュニケーション

ンを図る楽しさを体験する外国語活動」をめ

ざして

学び合う集団作りを目指して〜岸野小学校の

挑戦〜

武士道

まずやってみて、考えて、読む

あなたのペースで生ざればいい

シンブルに

「音楽」という庭で

子どもと共に

私の宝物

随筆

道遠し 二 信州教育と問われれば

「残してごめんなさい」〜人は美を求める〜

教育実践賞特選入賞作品

お蚕さんとともに歩んだ日々

七月（一五三二号）

巻頭言 全県研究大会と「ブックレット信教」

巻頭言 日本が要請する学力

△テーマ 学力問題を考える 全子どもが学ぶこと

ばらばらの持ち物を束ねる方法

荻谷 夏子

毛涯 章平

内川 雅信

平沢 千章

学力向上の取り組み

「自己の向上をめざして、ねばり強く取り組

む生徒」の育成

子どもが結ぶ「授業と家庭学習」に〜学力向

上に向けた三つのポイント〜

「テスト慣れしていない」を超えて〜私たち

の授業を変えること〜

学力向上の取り組み〜小中併設校のメリット

を生かして〜

子どもたちに確かな学力を〜学力向上検討委

員会の取り組みより〜

「教師の力量アップ」こそが、学力向上への

近道！ 緑ヶ丘中SNK研究スタート！

基礎力の定着から意欲の向上をめざして

自分に影響を与えた三つの出会い

「雨ニモマケズ」―なぜ、全校による群読が

成立し得たのか―

我以外、皆我が師

「王滝村が好き」と言える子どもに

子どもを大事にするということ

鎌倉 琢磨

井口 淳

曾根原義治

川手 浩司

大畑 健二

竹若 康雄

宮下 敏

田畑 昭彦

芳美

クロスカントリースキーと飯水 小田切浩一
A子が教えてくれたこと 中村 斉江
随筆

閉会式挨拶
九月（一五三四号）
巻頭言 日連教研究大会徳島大会
巻頭言 質の高い学びの創造―学びの共同体の
挑戦― 佐藤 学

初心 中澤 真一
私が影響を受けた高校時代の恩師
新たな夢―五年目を迎えて― 荻原 正樹
学級通信のこと 木内 亮介
どんな子どもだったろう 花形 敏郎
夕陽無限に好し 只だ是れ黄昏に近し 中西 祐子
小松 文夫

道遠し 三 道遠ければ行く手にともしびを
(一) 毛涯 章平
変だな、と思う感覚 小林 亨
教育実践賞特選入賞作品 金子 哲也
小学校におけるキャリア教育

学びを支える指導とは―今こそ、子どもの学
びを語り合おう 佐久間亜紀
友だちと学ぶ良さ 小平 知行
学校での学びを考える 望月小学校
学力向上に向けた取り組み―必要感のある研
究をめざして― 小諸東中学校
経験は積んでいても、これでいいと言ふこと
はない―学び続ける教師として― 勝野 忠

閉校する学校を訪ねて（八千穂小・八千穂中）
随筆 雑誌図書編集部
道遠し 三 道遠ければ行く手にともしびを
(二) 毛涯 章平
ワールドカップでの日本人サポーター 北村 雅

八月（一五三三号）
巻頭言 教育も道徳も
〈特集 第二百二十八回 信濃教育会総集會〉
総集會スナップ
開会式

重点目標―教科学習の創造―「自ら求めて、
友とともに意欲的に学び合う教科学習」
生徒も教師も共に学び合う学校づくりをめざ
して 和田 宏昭
美麻小中は「学校での学び」をどう考えてい
るか 塩島 学
子どもたちとの出会い 酒井 直彦

教育実践賞特選入賞作品
生活科から総合的な学習の時間へ 地域のも
の、人、ことと関わりを深めながら、気づき
の質を高め、自ら楽しく学び、工夫していく
心を育てる授業の創造―小学校二・三年 生
活科・総合的な学習の時間 教材開発―「な
ぞの！朝日人参クエスト」 柳澤 里美

来賓祝辞 菅沼 尚 若林 健太
柳田 剛彦

平成二十六年事業計画概要
いま日本で生きること―「はぐぶさ」からの
メッセージ― 的川 泰宣
人と人とのつながりの中で―受け継がれてゆ
く信州教育― 原 英正 鹿取 俊彦
友野 裕一 宮崎 忠

教育実践賞特選入賞作品
生活科から総合的な学習の時間へ 地域のも
の、人、ことと関わりを深めながら、気づき
の質を高め、自ら楽しく学び、工夫していく
心を育てる授業の創造―小学校二・三年 生
活科・総合的な学習の時間 教材開発―「な
ぞの！朝日人参クエスト」 柳澤 里美

巻頭言 本当に楽しんでる？
巻頭言 「学級活動の授業力」の向上を―魅力
ある学校・学級生活づくりを目指して―
〈テーマ 好ましい人間関係づくり―不登校について考える―〉
学校に求められる人間関係 猪股 剛
不登校早期発見・未然防止のためのスタート
プログラムの実施 鈴木 茂
教職員の協力体制による不登校・不登校傾向
の生徒への対応 丸山 貢弘
不登校対応の試み 豊野中学校
登校支援の取り組み 山崎 晃

個性豊かな子ども達と歩んできた日々
大雪に思う 高山千恵美
多くの方々に支えられて 高柳 淳一
閉校する学校を訪ねて（佐久中央小・佐久西
小） 宮崎 里美
雑誌図書編集部
随筆
道遠し 四 常に一流たるを目ざせ
優しさと厳しさの向こうに 毛涯 章平
教育実践賞特選入賞作品 笠井みゆき
足を使ったゴール型ゲームの教材づくり
佐久教育会 佐久体育同好会研究部

松井芒人
悠久の自然や人情を 素朴に歌った松井芒人
先生 小林 勝幸
川口五男人
「教育愛の実践者」川口五男人先生
人物特集編集委員会
赤羽千鶴
初等数学教育者として名が知られ 長野県和
算研究の礎を築いた 赤羽千鶴先生
算数数学教育研究会
小池與一
俱学俱進 求道の人 小池與一先生
長野上水内教育会
人物誌編集委員会

十月（一五三五号）

巻頭言 本当に楽しんでる？
巻頭言 「学級活動の授業力」の向上を―魅力
ある学校・学級生活づくりを目指して―
〈テーマ 好ましい人間関係づくり―不登校について考える―〉
学校に求められる人間関係 猪股 剛
不登校早期発見・未然防止のためのスタート
プログラムの実施 鈴木 茂
教職員の協力体制による不登校・不登校傾向
の生徒への対応 丸山 貢弘
不登校対応の試み 豊野中学校
登校支援の取り組み 山崎 晃
「潤いのある学校」の実現に向けて―児童一
人ひとりへのよりきめ細かな指導のあり方を
求めて― 中村 雅司
みんななかよし 池田 純一
合言葉「壮・優・輝」の願いを叶えていくた
めに 山崎 茂
師との出あい 赤羽 徹郎
県外へ 宮澤 幸一
人生（の禍福）は 糾える縄のごとし 高見 真実
わたしの夢 田中 誠

十一月（一五三六号）
巻頭言 「道徳の時間」と道徳資料集
〈特集 わがふるさとの教育を支えた人々 No.5〉
教育史年表
岡村千馬太
時務を知り 大節を持して 師道に生きた岡
村千馬太先生 川口 邦博
高野辰之
日本の文化・思想を大切にし 志を求めつづ
けた高野辰之先生 寺島 正友

十二月（一五三七号）
巻頭言 基盤
巻頭言 特別支援教育について考える―学校の
ノーマライゼーション化で将来を託す子ども
を育てる― 櫻井 康博
知的障害者の移行支援に学ぶ 大谷 博俊
校内支援体制の充実に向けた取り組み―特別
支援教育的視点に立った学校・学級経営の構

築に向けて、
 授業のユニバーサルデザイン化と支援体制について
 田中 浩寿
 多様な困難を抱えた子どもたちと共に歩む
 伊藤 正通
 あたりまえを あたりまえに
 五味 浩一
 全校で取り組む特別支援教育／特別支援教育コーディネーターを中心にして／
 山岸千賀子
 一人ひとりの教育的ニーズに応じたキャリア発達を支える支援のあり方（二年次）／キャリア教育の視点から、児童生徒が社会性を発揮し自己実現できるための多面的・系統的な支援のあり方／

特別支援教育研究調査委員会

一 班
 二 班
 三 班
 中野 恭子
 伊藤 茂
 Kさん親子との出会い
 当たりを待つ
 「学ぶ楽しさ」を教えてくれた先生
 小川 早苗
 出合いが人を変える「先生と呼ばれる存在」
 伴野 達哉

障がいのある子も雇用され余暇を楽しむ社会に
 石井 進
 少年野球の指導から学んだこと
 佐野 登
 院内学級の子どもたち
 田中 好子
 閉校する学校を訪ねて（佐久中・松川東小）
 雑誌図書編集部

道遠し 五 粋な計らい
 静かになる時の美しさ
 教育実践賞特選入賞作品
 子どもから発信するメディアコントロール－NIEを取り入れた健康教育の試み－
 長丘小学校
 講演記録 生涯学習センター
 信濃教育会「生涯学習講座」
 軽井沢の風に吹かれて：堀辰雄
 立原道造
 宮崎駿の交点
 岡田 勝明

一月（一五三八号）
 巻頭言 今年はいい事あるごとし
 巻頭書 学校のガバナンスとコミュニティ・スクール
 △テーマ 地域との連携で進める教育活動△
 地域とともにある学校づくり
 大山 賢一

辰野町に誇りと愛着をもつ子どもが育つための地域との連携のあり方を探って
 高見 真実
 コミュニティ・スクール二期目を迎えて
 田中 昭彦
 学校に出かけよう・学校に手を貸そう・共に学ぼう
 地域とともに
 地域から学ぼう「ふるさと学習」を通して／
 木島 晃
 大岡の自然、人、地域とともに
 清水 秀昭
 学校が生かされていく姿 伊那西地区三十年の歩みとその意義／鳥獣対策事業立ち上げを通して考える／
 小平 廣幸
 多様な他者と関わり合う職場体験学習／地域との連携を通して、社会において自立的に生きる力を育む／
 大槻 久
 きみは何と出会う？
 男女平等と女性らしさ
 子どものために、ひたむきに／飯塚先生から学んだこと／
 私にとつて大きな「きっかけ」
 笑顔を見るために
 救われて
 入邊 真美

忘れられない講演会

「作品研究」への再挑戦
 堀 進
 道遠し 六 信ずればこそ
 大切にしていきたいこと
 講演記録 生涯学習センター
 信濃教育会「生涯学習講座」
 軽井沢の風に吹かれて：堀辰雄、立原道造、宮崎駿の交点
 岡田 勝明

毛涯 章平
 古畑 一彦

二月（一五三九号）
 巻頭言 教科用図書研究
 巻頭書 人と人との、人から人へ／信州教育の実践者として／
 △テーマ 共に進めよう信州教育を私の大切な人へ／
 『いいよ』なんて聞きたくなかったのです
 齊藤 嘉幸
 上野八寿代
 唐澤 秀司
 大島奈那子
 K先生へ
 小学校、中学校でお世話になった二人の先生方へ
 お世話になった先生方へ
 不安を糧に
 村山 公一

私を成長させてくれた二人の『ひろこ』先生へ
 先生に教えてもらったこと
 二十年目の学級通信「腕白天使」
 子どもと真剣に向き合って
 あこがれの先生
 航空兵の目と歩兵の歩み
 「ふるさとになる」ということ
 子どもと共に成長する
 若い君たちへ／教え子からの教え／
 佐々木栄子
 長谷川松実
 丸山 哲由
 小林 順一
 池田 清栄
 中村 春彦
 坪井 純子
 清水 克則
 藤井 真
 穂刈 英幸
 大事な事を教えてくれた子ども達へ

倉科 浩美
 あり
 M君へ／みんなちがって、みんないい
 のままでいい／
 Kさんの面影
 二人とも写っていない卒業写真
 あなたへ
 S君へ
 A子さんに教わったこと
 Aくんへ
 A子さんへ、そしてクラスのみなさんへ
 坂根 利通
 菊池 栄子
 内山 将也
 黒岩 徳治
 宮崎 賢治
 龍野 直人
 手塚 俊彦
 宮原 明人
 下崎 正幸
 関 武登
 目指して／岐阜大学 近藤真庸教授との出会い

いからゝ	宮嵜美代子	三月（一五四〇号）	私の尊敬する先生	上治 真子
拝啓、U君	上澤 浩	巻頭言 あと一年	夢を与える	中村 勝
感謝	山田 美華	巻頭誓 原発被災地「飯館村からのレポート」	特別支援教育から学んだこと	金井 隆司
私を変えてくれてありがとう	宮坂 好恵		幸福論	染野 充好
中学時代の恩師への想い	今牧 一宏	三・一一、三・一二を忘れない	みちのくの仏像たち	岡澤美知子
先生 ありがとう	飯坂 裕美	震災体験が切り拓いていく教育	凛と生き	随筆
H先生	田中 学	るゝこの震災で何を語り、何を伝えていく	道遠し	七 自戒
荒木先生、ありがとう	坂口ゆかり	佐藤 和彦	閉校する学校を訪ねて（本城小・坂北小）	毛涯 章平
先生との出会いに感謝して	南沢 早苗	△テーマ 三・一一、三・一二を忘れない▽	気使う心	雑誌図書編集部 滝澤 克子
先生ありがとう	田尻 裕之	防災教育を問い直す 忘れない・伝える・育		
励ましをありがとう	竹内 夏夜	てるゝいのちと向き合う防災教育へ		
真っ赤な襷	南村 昭夫	小島 雅則		
子どもたちの可能性を伸ばす環境作り	清水 慎一	陸前高田のひまわりと歩んだ日々		
がんばれ先生	加藤 晋悟	この機を逃さず 「塩尻市特色ある教育活動		
今の時代だからこそ必要なこと	黒岩 政樹	事業」で実現した全校東北訪問 市場香代子		
拝啓 まさえ様 元気で働いていますか	赤田弥寿文	東日本大震災の復興に向けてゝ命と絆ゝ		
企業の社員教育担当がPTAを経験して	青木 十郎	東日本大震災被災地を訪ねて―福島県―		
信州の自然を活かした教育を	吉家 一雄	雑誌図書編集部		
顔を上げて	松倉 孝至	教育の原点に立ち返って―「ひと」「もの」「こと」を考えた教材づくり― 細井 和仁		
		数学研究室で過ごした「かけがえのない時間」		
		荒井 瞳		